



たちばな

心をひとつに あきらめず 楽しく がんばりました
応援 ありがとうございます

5月27日は、絶好の運動会日和の中、運動会を開催することができました。朝早くから応援に来ていただいた保護者の皆様、地域の皆様、ありがとうございます。

5月の連休明けから、約3週間という短い時間で本番を迎えました。特に応援合戦では、応援団を中心に練習を重ね、赤ブロックも白ブロックも心を合わせ、素晴らしい応援ができました。また、5・6年生は、自分から進んで係の仕事や運動会の準備に取り組むことができ、成長を感じました。全体スローガン「心をひとつにあきらめず楽しくがんばろう」のもと、それぞれの競技に一生懸命取り組む姿がたくさん見られ、心に残る運動会になりました。

保護者・地域の皆様には、暑い中応援やテントなどの片付けにご協力いただき、感謝しております。本当に、ありがとうございます。



【気がつけがかったいい 開会式】



【力を合わせた 1・2年 大玉ころりん



3・4年 立花タイフーン】



【心をひとつにした 応援】



【粘り強くがんばった 5・6年 棒ひき】



【全力でたたかった ブロック対抗リレー】





【算数の問題に取り組んでいます】

パワーアップタイム チャレンジタイムで 力をつけます

学力の基盤づくりのために、朝の活動の15分を活用し、パワーアップタイムとチャレンジタイムを設定しています。パワーアップタイムは、全学年の児童を対象に、月曜日から木曜日の4日間を1クールとし、年間2回ずつ実施します。

算数科の基礎問題を解くことが中心になりますが、学級を4~5つのグループに分け、少人数で学習をすすめていきます。また、担任だけでなく、担任以外の全職員で指導をしていきます。6月は、5年生で行っています。

チャレンジタイムは、計算・漢字・音読・視写など反復と継続による習熟を図ります。短い朝の時間ですが、毎日の積み上げが力となるよう、頑張っています。

たくさんの「やさしさ」をいただきました

光友地区地域振興会様より、運動会をがんばった子どもたちにタンポポシャボン玉をいただきました。小さなシャボン玉が長い間飛びます。大人も子どもも楽しむことができる素敵なプレゼントでした。

また、PTA会長様に、運動会での児童テント内に扇風機を設置していただきました。扇風機のおかげで、テントの中は涼しく、熱中症を予防することができました。準備・片付けなど大変お世話をおかけしました。

さらに、消防団の皆様に、グラウンドの砂が舞い上がらないように、木曜日の夕方、水をまいていただきました。おかげで、目に砂が入ることなく、運動会を行うことができました。

また、多くの保護者の皆様に、テントや机椅子の片付けを手伝っていただきありがとうございました。

保護者の皆様や地域の皆様に、たくさんの「やさしさ」をいただきました。本当にありがとうございました。



【タンポポシャボン玉】



【テント内の扇風機】

伝統文化「狂言」の面白さを体験します



6月12日に、文化庁の巡回公演【大蔵流 狂言】が立花小学校で行われます。狂言とは、今から650年前の室町時代にできたお芝居です。「日常のおかしさ」を強調して演じるのが特徴の日本の伝統芸能です。現存する世界最古の演劇で、現代でいうコントであり、「笑いの芸術」とも言われています。5日には、6年生がワークショップを行い、12日の狂言に参加するための練習を行いました。6年生の子どもたちは、初めてふれる狂言の楽しさをしっかり感じていました。12日の6年生の活躍が楽しみです。ちなみに、6年生は、動きがハードな「きのこの精」役で、参加します。